

「清流の国ぎふ」をめぐる旅キャンペーン2014秋

高山本線全線開通80周年



皆さん、より楽しく、より豊かに生活するために
役立つ身近な情報を、毎月お届けします

清流の国ぎふ ミナモ通信

1934(昭和9)年10月25日に全線開通した、岐阜駅(岐阜市)と富山駅(富山県富山市)を結ぶ高山本線。飛騨高地の山間を縫うように列車が進む姿は、風情があり多くのファンを生み続けています。その高山本線が今年、全線開通から80周年を迎えます。多くの人の足となり、観光客を運び続ける列車。80周年をお祝いすべく、10月を中心に沿線をあげてさまざまなおもてなしを行われます。高山本線に乗って「清流の国ぎふ」の秋を満喫しませんか。

問／県観光課 ☎058(272)8393 詳しくは

ぎふの旅ガイド 検索

10/11
土曜日

ひそろ 屋台曳き揃え式(飛騨市)

10~15時 問／飛騨市観光課 ☎0577(73)2111(代表)

毎年4月19・20日に行われる古川祭の絢爛豪華な屋台9台すべてが、80周年を記念して飛騨古川駅前に曳き揃えられます。11日は、屋台の披露以外にも獅子舞の演舞等を予定しています。「古川祭以外に屋台がすべて揃うことは近年ありませんでした。駅前通りにずらりと並ぶ美しい様子をぜひ見に来てください」と飛騨市観光課の中村さんは話してくれました。

- 10時～ 式典
- 10時30分～ 獅子舞、地元園児による遊戯、からくり披露等

飛騨古川まつり会館

飛騨市古川町壱之町14-5
☎0577(73)3511



天下の奇祭といわれる古川祭は、国指定重要無形文化財に指定されています。9台の屋台がすべて揃うのは大変貴重

町民が一丸となり盛り上げる、このエネルギーを感じにぜひお越しください
飛騨市観光課 中村篤志さん



10/4~
土日祝

80周年記念列車運行

80周年を記念して開催された「高山本線デザインコンテスト」の最優秀賞受賞作品を1車両にラッピングした「高山本線全線開通80周年記念列車(臨時特急『ワイドビューひだ』91・92号)」が、10月の土日祝日に名古屋～飛騨古川間で1日1往復運行されます。車内では、下呂温泉の舞妓さんや飛騨高山キャラクター等からの沿線の銘菓や記念品のプレゼント等、沿線各地のまちによる観光案内や特産品の販売等が日替わりで行われます。また、JR東海が開催する、秋の“さわやかウォーキング”特別コース(岐阜駅発のコースを除く)開催日には、デザインコンテストで最優秀賞を受賞したヘッドマークを装着した普通列車キハ40・48系も運行します。

※臨時特急、ヘッドマーク装着列車について詳細は

GO!観光列車でGO!!

検索

問／県観光課 ☎058(272)8393 詳しくは

ぎふの旅ガイド 検索



▲ヘッドマークは小学5年生の作品
「みんなありがとう」をもとにデザイン

▲「四季折々の列車旅」と題された作品をもとにラッピングされたワイドビューひだ号



▲下呂の舞妓
(10/18、19、25、26の下り線に乗車)

■飛騨高山物産展

各地域の観光協会、商工会、商工会議所による飛騨の特産品販売。ご当地キャラクター等による特別列車のお出迎えや、高山市消防音楽隊による演奏、飛騨造組合による樽開き(10/4及び10/25)もあります。

- 日時/10月4日(土)
～26日(日)の土日祝
10時～17時30分
- 会場/JR高山駅

10/4~
土日祝

高山駅前広場でお出迎えイベント(高山市)

問／高山市観光課 ☎0577(32)3333(代表)